

第 21 回全国レディース卓球フェスティバル 実施要項

- (1) 名称 第 21 回全国レディース卓球フェスティバル
 (2) 期 日 平成 31 年 2 月 26 日 (火) ～27 日 (水)
 (3) 会 場 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)
 (OsakaMetro(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩 5 分)
 〒552-0005 大阪市港区田中 3 丁目 1 番 40 号 TEL: (06) 6576-0800
 (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 NPO 法人大阪卓球協会・大阪レディース卓球連盟
 (6) 競技種目 ①団体戦 (2 単 1 複)

(かんな) 選手 4 名の合計年齢が 220 歳までのチーム
 (ききょう) 選手 4 名の合計年齢が 221 歳～240 歳までのチーム
 (くちなし) 選手 4 名の合計年齢が 241 歳～260 歳までのチーム
 (けいとう) 選手 4 名の合計年齢が 261 歳～280 歳までのチーム
 (こすもす) 選手 4 名の合計年齢が 281 歳以上のチーム
 ※但し、合計年齢が多いチームの合計年齢の少ない種目への出場を認める。

②個人戦

- (1 部) 30～44 歳 昭和 49 年 4 月 2 日～平成元年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (昭和 64 年)
 (2 部) 45～49 歳 昭和 44 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (3 部) 50～54 歳 昭和 39 年 4 月 2 日～昭和 44 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (4 部) 55～59 歳 昭和 34 年 4 月 2 日～昭和 39 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (5 部) 60～64 歳 昭和 29 年 4 月 2 日～昭和 34 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (6 部) 65～69 歳 昭和 24 年 4 月 2 日～昭和 29 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (7 部) 70～74 歳 昭和 19 年 4 月 2 日～昭和 24 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (8 部) 75～79 歳 昭和 14 年 4 月 2 日～昭和 19 年 4 月 1 日の間に生まれた者
 (9 部) 80 歳～ 昭和 14 年 4 月 1 日以前に生まれた者

の 9 つの部に分かれ、各都道府県の卓球協会 (連盟) より選出または推薦された選手で試合を行う。年齢の低い種目への出場を認める。年齢は平成 31 年 4 月 1 日現在の年齢で各種目の年齢に該当するもの。

(7) 参加数

①団体戦

各都道府県における参加チーム数に制限はない。
 同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待チームが参加することができる。

②個人戦 (シングルス)

団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。
 参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待選手が参加することができる。

都道府県名	種 目	1部・2部 ・8部・9部	6部 7部	3部・4部 5部
北海道・埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・ 京都・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡		2名	4名	4名
その他の県		2名	3名	2名

(8) 試合方法

①団体戦

(イ) チーム編成

選手 4～5 名を登録し、競技は 2 シングルス 1 ダブルスで行う。出場選手 4 名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。

(ロ) オーダー順序

1 2 3
 シングルス ダブルス シングルス

出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。

(ハ) 試合方法

各部とも第 1 次ステージ (リーグ戦) を行い、その後順位別決勝リーグあるいは第 2 次ステージ (トーナメント) を行う。
 ※第 1 次ステージ (リーグ戦) においては勝敗が決定しても最後の試合まで行い、最終結果の記録により順位を決定する。

②個人戦 (シングルス)

各部ごとにトーナメント戦、あるいは参加数によっては第 1 次ステージ (リーグ戦) を行った後、第 2 次ステージ (トーナメント) あるいはリーグ戦により順位を決定する。

- (9)表 彰 団体、個人とも1位トーナメントのベスト4を表彰する。但し参加数により変更する場合があります。
個人戦の部の各部優勝者をもってさらにトーナメントを行い、その優勝者に「オーレ大賞」を授与する。
- (10)競技日程 2月26日(火) 団体戦・個人戦 第1次ステージ(リーグ戦)
27日(水) 団体戦・個人戦 各部決勝までと「オーレ大賞」決定まで
- (11)競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
各試合は、11ポイント5ゲームで行う。
②卓球台はグリーン又はブルーを使用する。
③同色のユニホームによる対戦をさけるため2種類以上の色の違うユニホームを持参すること。
④使用球は、JTТА公認プラスチック球;40mmホワイトのみとする。
⑤ゼッケンは平成30年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
- (12)参加資格 (イ)参加年齢は30歳以上の女性とする。
(平成元年(昭和64年)4月1日以前に生まれた者)
(ロ)参加者は、平成30年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。
(ハ)団体戦のチーム編成は、各都道府県の卓球協会(連盟)に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会(連盟)が認めた同一都道府県内の選手で編成したチームについてはこの限りではない。
(ニ)レディース委員会が認めた招待された韓国、中国の選手。
- (13)参加料 団体戦 1チーム15,000円
個人戦 1名 3,000円
- (14)申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留郵便または振込にて、(公財)日本卓球協会宛送金のこと。
(振込先:みずほ銀行 渋谷支店 当座No.5337 公益財団法人 日本卓球協会)
- 原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本卓球協会 宛
TEL:(03)3481-2371、FAX:(03)3481-2373
- コピーを 〒560-0046 大阪府豊中市千里園3-7-16
杉山 万智子 宛
TEL/FAX:(06)6849-0073
- (15)申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。
- (16)宿 泊 後日、NPO法人大阪卓球協会ホームページにて案内する。(12月上旬掲載予定)
- (17)その他 ①やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
②病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けることが望ましいです。
③大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
④個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。